

備前市事務事業評価シート

(平成25年度事業)

事業の概要		事業開始年度		平成16年度～		根拠法令・例規等		災害対策基本法		
総合計画	大項目	基本構想	04	土台となる政策「安全・安心」		問	担当課(室)	危機管理課		
	中項目	基本計画	05	安全で暮らせるまち			合	職・氏名	消防防災係長 岡村 巧	
	小項目	施策	16	消防・防災体制の強化			先	電話	64-1809	
事務事業名		05		自主防災組織活動支援事業		このシート作成に要した時間		1.0 時間		

事業の目的		Plan	
対象(誰・何に対して)	自主防災組織を結成している地区住民		
目的(何のために)	「自分たちのまちは自分たちで守る」という地域住民の防災意識の高揚と、地域での防災活動への取り組みによって、被害を最小限に食い止めることを目的とする自主防災組織の結成や育成を図る。		
事業の意図する成果(どのような状態にしたいのか)	自主防災組織率の向上		

事業の実績		Do	
目的を達成するため実施した事業	細事業名	事業の説明	優先度
	自主防災組織育成事業	自主防災組織の設立、運営に対して助言協力を行う。	◎
	市自主防災組織活動事業助成金	自主防災組織の資機材等の整備に係る市の助成を行う。	○
	コミュニティ助成事業自主防災組織活動事業助成金	(財)自治総合センターが行う助成事業について手続きを行う。	○

決算額	事業費等		単位	平成23年度実績	平成24年度実績	平成25年度実績
	事業費	直接事業費	千円	2,524	1,322	1,064
	必要人員費	人件費	千円	0.12人	1,046	0.23人
	事業費	費	千円	3,570	3,167	4,823
	財源	国庫支出金	千円	1,864	561	422
	受	益者負担	金			
線	入	金				
市	源	金				
一	般	財	1,706	2,606	4,401	
受	益者負担	比率	%	-	-	-

結果指標	結果指標名	単位	平成23年度実績	平成24年度実績	平成25年度実績
	結果指標量	説明	市事業助成組織数		
	対前年比	%	8	12	9
	活動コスト	円	1,608,000	1,723,000	1,063,300
単位当たりコスト		201,000	143,583	118,144	

事業の成果		Check				
成果指標名	年度	平成23年度	平成23年度	平成25年度	平成26年度目標値	
組織率(カバー率)	目標値(A)	69	70	78	80	
	実績値(B)	66.2	69.3	76.4	到達目標値	
	達成率(B/A)	95.94%	99.00%	97.95%	100%	
成果指標設定の考え方・式や説明						
自主防災組織に属する世帯数÷住民基本台帳の全世帯数						

事務事業の評価		該当する項目を□から■へ < ■ ← 「コピー」して「貼り付け」してください >		Check	
妥当性の評価	市の関与の妥当性	<input type="checkbox"/> 市が実施するよう法令で義務づけられている <input type="checkbox"/> 法令で義務づけられていないが、実施しなければ大半の市民の日常生活に支障をきたす <input type="checkbox"/> 現在市が実施しているが、実施しなくても市民の日常生活に支障をきたさない <input type="checkbox"/> 事業の内容が一部の受益者に偏っている <input type="checkbox"/> 対象者は限定的であるが社会的弱者等を対象としている <input checked="" type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも目的・意図する成果は妥当である <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的から変化してきている <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的は、ほぼ達成されている <input type="checkbox"/> 厳しい財政状況であるが、実施する必要がある	<input type="checkbox"/> 市民・団体等から要望・要請が強い	妥当性評価 A B C D E 高や普や低 いや通やい 高 低 い ー	B
	市民ニーズ	<input type="checkbox"/> 単当たりコストは前年度と比較して改善している <input type="checkbox"/> 実施方法(派遣・委託合)を見直すことでコストを下げる余地がある <input type="checkbox"/> 事務の電子化や事務改善によりコストを下げる余地がある <input type="checkbox"/> コスト削減の努力はしているが、下がる余地は小さい <input type="checkbox"/> 受益者負担率は適正である <input type="checkbox"/> 受益者負担率を見直す余地がある <input checked="" type="checkbox"/> サービスを維持するためこれ以外、他に手段が見当たらない <input type="checkbox"/> 現在の手段は過剰なサービスのため、改善の余地がある <input type="checkbox"/> 最適な手段を求めて職場内で改善・研修に努めている	効率性評価 A B C D E 高や普や低 いや通やい 高 低 い ー		
効率性の評価	コスト	<input type="checkbox"/> 成果指標の設定は適切である <input type="checkbox"/> 成果指標の到達目標値は達成できそうである <input type="checkbox"/> 成果指標達成率は前年度と比較して向上している <input type="checkbox"/> 成果指標達成率は80%未満となっている <input type="checkbox"/> 現在の事業を継続しても成果指標の向上は期待できない <input type="checkbox"/> 法定事務・内部管理事務 であり成果は求めにくい <input type="checkbox"/> 事業について積極的にHPや広報等で情報提供している <input checked="" type="checkbox"/> 事業にはNPO、ボランティア団体等が参画している	有効性評価 A B C D E 高や普や低 いや通やい 高 低 い ー	B	

進行年度(H26年度)の改革改善内容							
状況	拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止	廃止・完了
	○						
説明	自主防災組織の組織率80%を目標とするとともに、出前講座等を通じて組織の活性化を図っていく。また、リーダー育成事業として、リーダー研修会を実施できるよう内容強化を図っていく。今後もリーダー育成のため防災士の資格取得を奨励していく。						

総合評価		総合評価	
備前市自主防災組織活動事業助成金交付要綱に基づき、助成金を交付することによって、地域での自主防災組織の結成と防災意識の向上が図られることから、今後も防災対策上進めていかなければならない事業である。		総合評価 A B C D E 高や普や低 いや通やい 高 低 い ー	B

平成27年度の方向性・取組目標							
方向性	拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止	廃止・完了
	○						
取組目標	組織率向上のため、資機材の整備を進めていくが、平成16年に助成を受けた組織が5年を経過し再申請が可能となるため、21年度から再申請があるが、今後も申請の増加が見込まれる。さらに組織を育成のため、講習会、防災訓練等を実施していく。						

事業の意図する成果とつながる成果指標を設定

事業の目的、対象、内容を考えながら妥当性を評価

事業費や受益者負担率、単位当たりコストに留意しながら効率性を評価

事業の目的やその数値目標がある成果指標に留意しな